

# わだいの



▲崎津の漁村景観



▶家の海側に設置されている「カケ」

## 崎津の漁村景観が国の重要文化的景観に選定

### 漁村景観としては国内初の選定！

文部科学大臣は2月7日、河浦町崎津地区の漁村景観を「国の重要文化的景観」に選定し、同日付けの官報で告示しました。

今回の選定は、昨年11月19日に開かれた国の文化審議会からの答申を受けて行われたもので、市としては初の選定となったほか、同景観に漁村景観が選ばれたのは国内でも初めて。区域は、同地区一帯の159.9ヘクタールで、「トウヤ」（家々の間を通る幅約90cmの細い小路）や「カケ」（家の海側に、シュロの木などを材料にして組んだ作業場）などが織り成す独特の集落としての景観が、高い評価を受けました。

なお、詳しい内容については、4月1日号の市政だより「天草」で紹介する予定です。

## 郡市対抗駅伝大会

### 天草市チーム・男子初優勝、女子準優勝！

「第28回熊日郡市対抗女子駅伝大会」が1月30日、「第37回郡市対抗熊日駅伝大会」（男子）が2月13日に行われ、市チームは男子が初優勝、女子は準優勝を飾りました。びふれす熊日会館前（熊本市）をスタート・フィニッシュとする7区間30kmのコースで行われた女子では、最終区の上野由香子選手（千原台高校3年）が3位でタスキを受けると、前を行く菊池郡市をかわし、昨年の3位を上回る2位でフィニッシュ。

一方、天草市から熊本市までの14区間105.3kmのコースで行われた男子は、大会最優秀選手にも選ばれた5区の洲崎暉平選手（本渡中学校2年）が区間新記録の走りを見せ、その後は首位を独走。最後は2位と3分33秒の大差をつけて悲願を達成しました。

男子チームの池田信敏監督（本渡中学校教諭）は、「それぞれが自分の区間をしっかりと走りきって、14区間リズムを崩さずスムーズに流れた総合力の勝利です」と喜びを語っていました。



▲4区の畑山修生選手（九州学院高校3年）から5区の洲崎選手へのタスキリレー



◀ゴールテープを切る上野選手

## 平成22年度「市長と語ろう “市政懇談会”」



昨年7月から11月にかけて、「市長と語ろう、市政懇談会」を市内10カ所で開催しました。この市政懇談会は、市民の皆さんと行政との協働のまちづくりをさらに実現するため、直接市民の皆さんの声を聞くために実施したもので、約760人に参加していただきました。

まず、市長から今後の市の取り組みについて説明があり、その後の意見交換では、地区振興会の事務局の今後や支所組織の見直し、農林水産業や環境関係などについて活発な意見が交わされました。

今回いただいたご意見等については、関係課などで十分に検討を行い、市民の皆さんの声をいかしながら、今後の市政運営を進めてまいります。

### まちづくりに関する参加者からのご意見など（抜粋）

【行財政関係】●地区振興会の事務局について●支所機能について●行政区長会の開催について●地区振興会の補助金について

【基盤整備関係】●防災行政無線の屋内スピーカーについて●水俣航路について●外灯について●国道の歩道について

【産業振興関係】●オーリーブの技術指導について●森林認証の活用について●稚魚の放流について●イノシシ対策について●赤潮対策について●農産物の6次産業化について

【観光振興関係】●サンセットラインの活用について

【教育関係】●歴史民俗資料館について●公民館の開放について●統合後の小学校の利用について

【健康・福祉関係】●保育所の民営化について●市民病院の今後について

【環境関係】●火葬場の計画について●海的环境美化推進委員会について●海岸の漂着ごみについて

### ◆市政懇談会開催状況（日程順）

地区名	参加者数(人)
有明	98
倉岳	77
新和	97
天草	74
本渡	14
栖本	133
河浦	102
牛深	44
御所浦	63
五和	61
計	763

【問い合わせ先】本庁・秘書課広報広聴係 ☎1111内線1208

市民と行政との協働のまちづくりに向けて